

競 技 規 定

形競技、組手競技とも下記規定に沿って行います。

形競技 (トーナメント方式、フラッグ制)

- ① トーナメント方式で、1回戦から決勝戦まで2名同時に演舞する。
- ② 小学生は、準決勝戦まで基本形(平安、ピンアン、撃砕1, 2)と(それに準じた形)とし連続して同じ形を演舞してもよい、決勝戦は自由形とする
※決勝戦は、別の形を演舞する。
- ③ 中学生、高校生、一般有級、一般女子、一般有段、シニア男子1,2シニア女子は、準決勝戦まで、(全空連の第一、第二指定型)と(それに準じた形)(繰り返し可)とし、決勝戦は、自由形とする。
※決勝戦は、別の形を演舞する。

組手競技

試合時間、ポイント

勝敗は、全ての種目6ポイント先取勝ちとする。

試合時間は、1分30秒フルタイムとする。

選手は、指定の安全具(メンホー、ボディプロテクター、券サポーター)は、必ず着用する。

シンガード、インステップガード、セイフティカップは、任意とする。

メンホーは、V以上とする。

表彰

- ① 小学生は各種目共ベスト8まで表彰。(メダルは、3位まで。)
- ② 中学生以上は、組手、形とも3位、2名まで表彰。(メダルは、3位まで。)

補足

- ① 小学生低学年のみ、父兄の選手サポートは良い。
- ② 出場者は必ず、各自でスポーツ安全保険などにご加入ください。